

ディスクロージャー優良企業賞選定に寄せて

JXTG ホールディングス株式会社 取締役 常務執行役員 太内 義明

このたびは、エネルギー部門において「ディスクロージャー優良企業」に JXTG ホールディングスとして初めて選定いただき、誠にありがとうございます。ひとえに皆様のご支援の賜物と考えており、選定に当たられたアナリストの皆様には厚く御礼申し上げます。

弊社は、2017 年に JX ホールディングスと東燃ゼネラル石油が統合し、誕生しました。

ガソリンなど石油製品を製造し、「ENEOS」のサービスステーション(SS)などで販売するエネルギー事業、油ガス田の開発・生産を行う石油・天然ガス開発事業、銅を中心とした金属の開発から製錬、加工、リサイクルまでの一貫した事業を行う金属事業の3事業を中心とし、様々な分野において事業を展開しております。

2019 年 5 月に、激変する事業環境において、長期的な経営の指針となる「JXTG グループ長期ビジョン」を発表いたしました。

国内の石油需要が、少子高齢化・再生可能エネルギー導入の促進などの影響により減少する傾向は今後も継続すると見込まれます。また、AI・IoT の導入などのデジタル革命の進展や人生 100 年時代の到来により、生活に様々な変化が発生すると考えております。このような状況において、必要な新しいエネルギーの供給と既存エネルギーの安定供給を両立させ、また石油化学品・電力・リサイクル事業などにより成長を目指す姿を示しました。

弊社は統合以降、アナリスト・投資家の皆様をはじめとするステークホルダーとの対

話を通じ、様々なご意見を頂戴し、公平・公正でタイムリーな IR 活動に努めております。

本年度は、事業説明会や事業所見学会を実施し、弊社への理解を深めていただく取り組みを強化いたしました。さらに、ESG 推進部を新設し、12 月には初めて ESG 説明会を開催いたしました。ESG の取り組みを強化し、積極的な対話に取り組んでまいります。

昨年 11 月 28 日にグループの運営体制の変更と商号の変更を行うことを発表いたしました。具体的には、より迅速な意思決定と業務執行の実現を目的に、グループにおいて最も大きなウェイトを占める JXTG エネルギーと弊社の経営を実質的に統合いたします。また、弊社の商号には、エネルギー事業において使用しているブランド「ENEOS」を冠し、「ENEOS ホールディングス」、グループの名称を「ENEOS グループ」に変更いたします。「ENEOS」は、約 1 万 3,000 か所の SS 等により、広く認知いただいております。この高い知名度を活用し成長事業の育成・新規事業の創出を推進するとともに、長期ビジョンで掲げる「アジアを代表するエネルギー・素材企業」の実現に向けたグローバルブランドへの飛躍を目指します。

今後も弊社は様々な取り組みを行い、企業価値の向上に向け、全力で取り組んでまいります。アナリストの皆様との闊達な意見交換が非常に有効であると認識いたしております。引き続き、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。